

河川砂防技術研究開発公募 砂防技術分野 平成26年度採択テーマ 中間評価結果

【火山地域における大規模土砂災害への対応に関する技術開発研究】

テーマ	概要	提案者名	中間評価結果
局地的大雨による大規模表層崩壊発生機構の解明と危険地抽出技術の開発	火山地域における局地的大雨による崩壊の発生・大規模化の機構の解明と地質・地形要因から大規模崩壊発生危険箇所を推定する手法の開発を行う。	山梨大学 後藤 聡	危険箇所抽出の道筋を明確化する方向で研究を進めること。
火山地域における水文・土砂流出メカニズムの解明と土砂災害防止事業支援のための数値シミュレーション法の開発	火山地域における土砂移動現象を予測し被害軽減を図るため、メカニズムの理解をさらに追求した上で、多くの知見を効率よく活用できるように統一的かつ汎用的なシミュレーションモデルの開発を行う。	立命館大学 里深 好文	個別の解析はできており、今後、それぞれの個別課題の総合化を図りながら、まとめること。
崩壊・泥流災害への対応技術の開発研究 ※上記テーマと一体で実施	資料解析、現地調査、実験、理論解析および数値計算を通じて火山地域における土砂災害の防止・軽減に寄与する対応技術を開発する。	独立行政法人 土木研究所 江頭 進治	
火山地域における樹木を伴う山腹崩壊の発生と流動	火山地域における土砂移動プロセスの解明と対策の基本的な考え方および土砂と一体化して流下する流木の挙動についての解明と対策の基本的な考え方を示す。	北海道大学 丸谷 知己	森林の分布状況と流木流出との関係を明確にし、危険度評価法の具体化に向けて研究を進めること。

(五十音順、敬称略)